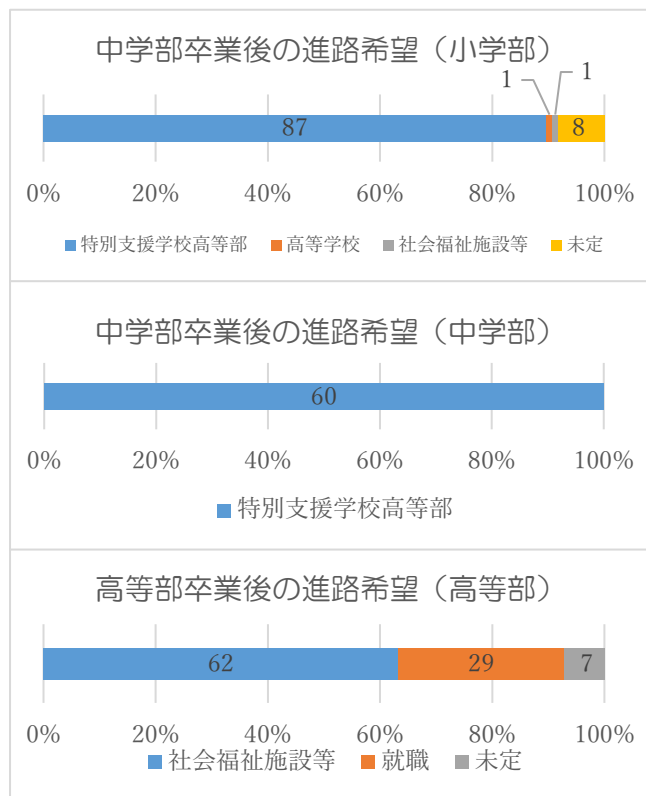


進路希望調査

進路希望調査大変お世話になりました。小・中学部は中学部卒業後の進路希望について、高等部については、高等部卒業後の進路希望についてとなります（訪問教育学級は所属する学部に入っています）。



希望する理由について代表的なものを記載します。

（小学部）

- ・高等部でいろいろなことを学んでほしい。
- ・安心できる環境で学び、育ってほしい。
- ・慣れた環境で学習や訓練を進めたい。
- ・支援学校で子供に合った支援を受けながらのびのびと勉強してほしい。

（中学部）

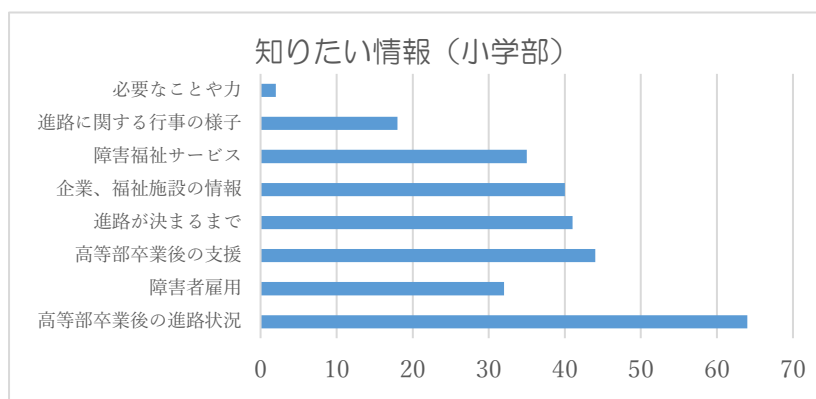
- ・高等部に進学し、自分に合った職業を選択してほしい。
- ・本人の希望でもあり、学習や訓練をとおして能力を高められるため。

- ・通い慣れた環境で安心するため。

（高等部）

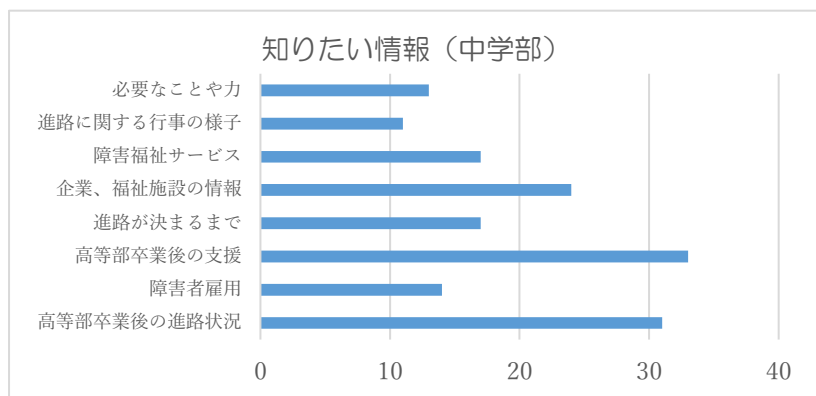
- ・就労経験をさせて少しでも自立できるようにするため。
- ・子供の障害や病気のことを考えて。
- ・安心して過ごしてほしいため
- ・将来の生活に向けての準備のため。

進路について知りたい情報（複数回答可）



小学部では、『高等部卒業後の進路状況』について知りたいという意見が最も多く、次に『高等部卒業後の支援』という結果になりました。

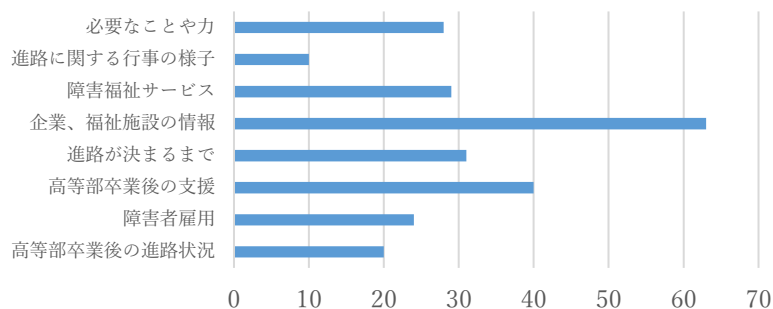
高等部卒業後の進路につきましては、ホームページ内、もしくは、1学期末に発行いたしました進路のたより（VOL.79）にも掲載しておりますので、御確認ください。



中学部では、僅差ではありましたが、『高等部卒業後の支援』について知りたいという意見が最も多く、次に『高等部卒業後の進路状況』という結果になりました。

高等部卒業後の支援につきましては、支援の主管が学校ではなく、福祉施設であれば相談支援専門員や市町の福祉課。企業であれば就業・生活支援センターや各ハローワークとなります。本校では、在学中から卒業後に関わる関係機関の方とは連携し、スムーズの支援の移行ができるようにしております。

知りたい情報（高等部）

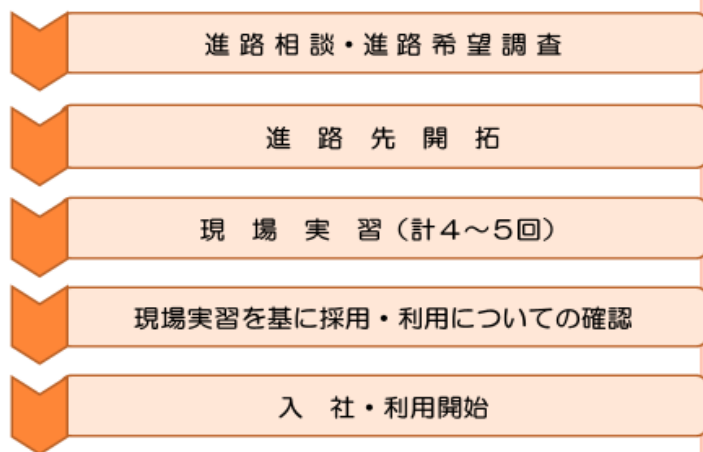


高等部では、『企業、福祉施設の情報』について知りたいという意見が最も多く、次に『高等部卒業後の支援』という結果になりました。

企業、施設の情報につきましては、御家庭のニーズに応じて適宜お伝えをしております。家庭状況は様々です。卒業後の希望が違えば知りたい情報も違ってきますので、御家庭内で将来のことを見据えて御検討いただき、早めに担任に御相談ください。

高等部卒業後の進路が決まるまでの簡単な流れになります。参考にしてください。

進路決定までの流れ



①「進路相談・進路希望調査」

本人・保護者の希望の聞き取りを行います。

②「進路先開拓」

希望する進路について進路担当者が電話や訪問にて開拓を行います。

③「現場実習」

高等部2年生10月より希望する進路先で現場実習を行います。

④「現場実習を基に採用・利用についての確認」

高等部3年生の10月の現場実習で卒業後の採用や利用についての確認を行います。

⑤「入社・利用開始」

希望する事業所から内定や内諾が得られたら入社や福祉サービス利用の手続きを行い、卒業となります。